協定締結式の会場で、署名を終えた協定書を手に、記 念撮影に臨む数又代表理事組合長(左)と杉岡村長。

JAふくしま未来と 包括連携に関する協定を締結

飯舘村とふくしま未来農業協同組合は、包括 連携に関する協定を締結しました。

締結式は、12月9日、村役場で行われ、同組合 の数又清市代表理事組合長と杉岡村長が協定 書に署名を行いました。

この協定は、地域経済の発展と持続性の向 上、安全・安心な暮らしの実現を目的にしていま す。村と同組合は、これまでの協力関係をさらに 強化し、農業振興や食育、東日本大震災からの 復興と風評被害払拭などに連携していきます。

警察官と共にあぶくま信用金庫を訪れ、職員に防犯 グッズを手渡す飯舘村防犯指導隊の皆さん。

年末年始に向けた 事件・事故防止キャンペーン

12月10日、村内各所で『年末年始における事 件・事故防止運動合同キャンペーン』が実施され ました。キャンペーンには、飯舘村防犯指導隊、南 相馬警察署、南相馬地区交通安全協会、飯舘村 交通指導隊など関係機関が集まり、いいたて村 の道の駅までい館から、パトロール部隊が出動し ました。

これに先立ち、飯舘村防犯指導隊は、村内金 融機関や事業所へ防犯グッズの配布を行い、犯 罪や事故への警戒を呼びかけました。



個性豊かなバルーンアートのイイタネちゃんリュック ができました。最後列中央が講師のMORITTOさん。

ひみつ基地どきどき 来館者3万人記念イベント

令和2年に開所した「ふかや風の子広場」の 屋内運動施設「ひみつ基地どきどき」が、令和6 年11月16日に来館者3万人を達成し、同12月15日 に記念イベント「バルーン作り&バルーンショー」を 開催しました。イベントは2部構成で、第1部ではイ イタネちゃんリュックを作るバルーンアート制作、第 2部では風船工房MORITTOさんによるバルー ンショーが行われました。イベントには総勢約60 人の親子が参加し、バルーンの感触を楽しみなが ら、3万人来館達成をみんなでお祝いしました。

|交流センター「ふれ愛館」で 相馬地区社会教育研修会

11月29日、交流センター「ふれ愛館 | で、 『 令和 6年度相馬地区社会教育研修会』が開催され、 前村長の菅野典雄さん(佐須)が、「人生は片道 切符 |と題して講演を行いました。

研修会は、豊かな人生を歩むための社会教 育、生涯学習の重要性をテーマに行われました。 菅野さんは、飯舘村公民館の館長を務めた経験 を基に、地域住民が豊かな人生を歩み、生きがい のある地域づくりを推進するための「公民館の役 割一について講演されました。



社会教育委員や自治体の担当職員に公民館の役割に ついて講演する菅野さん(壇上)。質疑応答の場面。

わくわく農業体験塾 ■育てた野菜で料理教室

11月30日、交流センター「ふれ愛館」のキッチン スタジオで、わくわく農業体験塾の料理教室が開 催され、塾生らが畑で育てた野菜を使い、豚汁、 白菜のお好み焼き、漬物の調理を行いました。

料理を完成させた塾生は、野菜づくりを指導し た赤石澤傭塾長(上飯樋)と共にテーブルを囲み ました。料理の実食では、店で購入した野菜では 味わえない、野菜本来の甘みや食感を堪能。おい しい野菜を食べられることのありがたさや、食べ 物の大切さを語り合い、親睦を深めました。



大きなお好み焼きを返してにっこり。育てた野菜を料 理で味わい、そのおいしさを実感しました。

自主文化事業 クリスマス・コンサート

交流センターの自主文化事業『クリスマス・コン サート』が、12月8日、交流センター「ふれ愛館」で 開かれました。コンサートではまず、県立福島高等 学校のジャズ研究部が「ブルーボッサ | など3曲 をフレッシュな演奏で披露。続いて東京で活躍す るジャズバンド『Sweet Nail』が、「ウィンター・ワン ダーランド |や「ハブ・ユアセルフ・ア・メリー・リトル・ク リスマス」など10曲を披露しました。村内外から訪 れたおよそ60人が、生の音楽を楽しみ、一足早い クリスマス気分を味わっていました。



は癒しの歌声で聴衆を魅了。